

専門教育科目

講義科目

授業科目名	小さな会社の社長の戦い方	科目コード	配当年次	単位
担当教員	橋本 琢磨	EK82	3・4	2
科目の概要				
<p>国税庁によれば、法人設立から3年以内に約35%の企業が倒産または廃業しており、5年後には約85%が姿を消す。企業のビジネス形態はそれぞれ異なるため、必ず成功するビジネスモデルというものはない。企業は、1つひとつ合理的な判断の積み重ねによって成長していくのである。</p> <p>本科目では、小規模企業が成功に向けて成長していく過程で陥りやすい誤解や失敗をもとに、社長として取るべき行動について考察していく。他人事として学ぶのではなく、自分自身が社長であると仮定しながら、主体的に学習を進めていただきたい。</p>				
科目の到達目標				
<p>①事例から社長が陥りやすい失敗や勘違いを理解し、同じ轍を踏まないよう活用することができる。</p> <p>②会社を危うくする要因は、外部要因、内部要因など様々である。起こり得る事例を理解し、対応する知識を蓄えることができる。</p>				
テキスト	『決定版 小さな会社の社長の戦い方』井上 達也, 明日香出版社, 2023年			
テキストの読み方				
<p>①第1章はイントロダクションの位置づけである。社長が起こしやすい失敗や勘違いを把握する。</p> <p>②第2章では、社長が行う「未来予測」について検討する。未来予測があるからこそ「今」すべきことが見えてくる。未来予測とは何か、それから導かれる行うべき行動について理解する。</p> <p>③第3章～5章では、会社を危うくする要因について学び、社長としての対応を理解する。</p> <p>④第6章では、小さな会社から大きな会社へ成長する際に社長の取るべき考え方や行動について理解する。</p>				
単位修得の方法				
レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。				